

東海大学医学部付属東京病院における
新型コロナウイルス感染症の発生について(第5報)2020年5月1日

当病院において、一昨日(4月29日)までに計9名(入院患者様3名、看護職員4名、看護助手2名)の新型コロナウイルス感染が判明しておりました。その内、経過観察中であった入院患者様1名が29日、ご逝去されました。心よりご冥福をお祈り申し上げますとともに、ご遺族の皆さまには、謹んでお悔やみ申し上げます。

また、1名の入院患者様が4月25日に重症化し他施設に転院となりました。

当病院では、管轄保健所の指導の下、既にすべての入院患者様に対してPCR検査を実施済みで、4月21日以降は、新型コロナウイルスへの感染は確認されておられません。また、当病院の医療スタッフにつきましては、最後に看護職員1名の感染が判明した4月23日以降、新たな感染は確認されておませんが、現在も管轄保健所の指導の下、感染者と接触がなかったと思われる教職員も含めすべての教職員を対象に順次PCR検査を実施しております。

現在、当病院では当面の外来診療と新規の入院を停止させていただいておりますが、その他の入院患者様の治療につきましては、PCR検査の結果が陰性の医師・看護職員が全力で対応してまいります。

今後も引き続き管轄保健所の指示を仰ぎながら、適切に対応してまいります。

東海大学医学部付属東京病院 病院長 西崎 泰弘

問合せ先:事務部事務課 03-3370-2321(代表)